

## 2024年度（2024年1月1日～12月31日）に係る報告

### 1.2 2024年度に係る事業報告および計算書類

#### <事業報告>

#### 1. 総 括

2024年度色材研究発表会を2024年10月30日(水)、31日(木)の2日間にわたり、東京都立産業技術研究センター本部にて、同研究センターとの共催で開催した。1日目の午後は、色材協会賞の論文賞1件、技術賞1件、JAICI賞1件の受賞式の後引き続き各賞受賞講演が行われた。

特別講演2件、茂木記念講演1件、一般研究発表55件、ポスター発表44件、及び初めての維持会員企業紹介ポスター展14社の参加があり充実した内容であった。参加者数は、正会員100名、非会員11名、学生会員68名、招待30名の合計209名、また35社から協賛をいただいた。

懇親会は一般参加者66名、招待者15名の参加を得て、盛況のうちに終了した。

○優秀講演賞、優秀ポスター賞：

上記発表会後に優秀講演賞11件、優秀ポスター賞10件の選考を行った。

優秀講演賞、優秀ポスター賞は、後日各受賞者に贈呈、色材協会誌12月の色材サロンに選考結果を掲載した。受賞者からの感想も同時に掲載した。

機関誌である色材協会誌を年12回定期刊行した。年間の総ページは400ページ、うち研究論文8件、技術論文1件、ノート1件、解説16件、総説17件、講座15件、サロン5件、部会・研究会活動報告4件。毎号1,400部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに2023 Most Accessed Paper/Review Awardの表彰を2024年度通常総会で行った。

色材協会の進歩発展に対し、顕著な貢献があったと認められた者に授与する「色材協会功績賞」の表彰式を2024年通常総会で実施した。

#### 2. 会員の構成

2024年度の年度初めと年度末との会員数は次のとおりである。

	2024年1月1日	2024年12月31日
維持会員	145 社	136 社
正会員	658 名	660 名
学生会員	100 名	96 名
公共会員	10 名	10 名
合 計	913 件	904 件

### 3. 組織・機構・会議

#### 3.1 役員および名誉会員（2024年12月31日現在）

	計	関東	関西	中部	
理事	48	31	11	6	会長 大原 伸一 副会長 酒井 秀樹（本部担当） 副会長 浅田 匡彦（関東支部） 副会長 河野 芳海（中部支部） 副会長 岩崎 光伸（関西支部）
監事	2	1	1	0	保坂洋、小林敏勝
名誉会員	29	13	9	7	熊野勇夫、土井幸夫、篠原稔雄、村田耕一郎、 関根 功、伊藤征司郎、筒井晃一、畑 宏則、 保坂 洋、中澄博行、桑野浩一、藤谷俊英、 松田充弘、阿部正彦、坪田 実、福田博行、 服部俊雄、長沼 桂、川島徳道、森 史郎、 松居正樹、田口義高、小林敏勝、山辺秀敏、 橋本和明、村松利光、中井 昇、高橋鉦次、 岡崎栄一

#### 3.2 本部・支部および事務局（2024年12月31日現在）

本部	会長 大原伸一 副会長 酒井秀樹 事務局 原 剛 生沼映子 小田愛子	東京都渋谷区恵比寿三丁目12番8号 東京塗料会館201号室 〒150-0013 電話 03-3443-2811
関東支部	支部長（副会長）浅田匡彦	同 上
関西支部	支部長（副会長）岩崎光伸 事務局 久保信明	大阪市北区東天満一丁目9番10号 大阪塗料ビル2階 〒530-0044 電話 06-6356-0700
中部支部	支部長（副会長）河野芳海 事務局 中部科学技術センター内 学協会合同事務局 宮島和恵、（犬飼としみ）	名古屋市中区大須一丁目35番18号 一光大須ビル7階 〒460-0011 電話 052-231-3070

#### 3.3 会議

##### 3.3.1 2024年度通常総会（2024年2月26日（水）13:35~15:00）

通常総会は、1号議案：2023年度に係る報告（事業報告・決算報告・監査報告）および2号議案：役員任期満了による新役員選任（理事38名）の件を承認した。また2024年度事業計画および同収支予算が報告された。

総会後の特別講演は、環太平洋大学 国際学科・教育研究所 教授・所長 川島 徳道先生に「色材技術を用いた持続可能な未来へのイノベーション」と題してご講演頂き盛況であった。

3.3.2 理事会（2/26, 7/3, 11/11, 2025. 2/3 塗料会館&オンライン開催） 4回

3.3.3 企画運営委員会（3/29, 5/10, 9/11, 12/9 塗料会館&オンライン開催） 4回

3.3.4 編集委員会（毎月） 12回

- 3.3.5 経理委員会(5/10) 1回
- 3.3.6 支部運営委員会 関西4回、中部3回
- 3.3.7 関東支部部会長・研究会長会議(8/1, 1/21) 2回
- 3.3.8 支部合同会議(4/26, 10/2) 2回
- 3.3.9 色材協会賞選考委員会(6/17) 1回
- 3.3.10 監査委員会(1/29) 1回
- 3.3.11 予算委員会(11/11) 1回

### 3.4 委員会・部会・研究会

- 3.4.1 編集委員会 委員長：依田恵子、副委員長：愛澤秀信、伊村芳郎、広瀬有志
- 3.4.2 企画運営委員会 委員長：大原伸一
- 3.4.3 色材協会賞選考委員会 委員長：小倉卓（論文賞）、浅田匡彦（技術賞）
- 3.4.4 広報委員会 委員長：小川修
- 3.4.5 顔料部会 部会長：吉岡浩正（関東支部）、寺尾歩（関西支部）
- 3.4.6 塗料部会 部会長：辻田隆広（関東支部）、林賢児（関西支部）
- 3.4.7 印刷インキ部会 部会長：藪野通夫（関東支部）、池堂圭祐（関西支部）
- 3.4.8 インクジェット部会 部会長：吉廣泰男
- 3.4.9 顔料物性研究会 会長：木村秀一
- 3.4.10 木材塗装研究会 会長：鈴木雅洋
- 3.4.11 測色研究会 会長：西省吾
- 3.4.12 印刷インキ技術研究会 会長：藪野通夫
- 3.4.13 ホームページ委員会 委員長：須原常夫
- 3.4.14 2024 色材協会研究発表会実行委員会  
2024年度は以下の委員により準備、実行、まとめを行った。  
実行委員長 浅田匡彦（関東支部担当、DIC株式会社）  
実行委員会 18名（4回開催）
- 3.4.15 2025 色材協会研究発表会実行委員会  
実行委員長：河野芳海（中部支部担当、静岡大学）  
日時：2025年10月30日（木）、31日（金）  
場所：名古屋市工業研究所

## 4. 行事および事業の概要

### 4.1 本部

#### 4.1.1 編集事業

機関誌である色材協会誌を年12回定期刊行した。年間の総ページは400ページ、うち研究論文8件、技術論文1件、ノート1件、解説16件、総説17件、講座15件、サロン5件、部会・研究会活動報告4件。毎号1,400部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに2023 Most Accessed Paper/Review Awardの表彰を2024年度通常総会で行った。

○2023JSCM Most Accessed Paper Award

「Fluorescence Based on Excited-State Intramolecular Proton Transfer of 1-(2-Benzothiazolyl)-2-hydroxytryptanthrin」(英文) 川上 淳、高橋 正寛、伊東 俊司

(弘前大学理工学研究科) 2022年 95巻 7号 p. 185-188

アクセス数：343 (研究論文)

○2023JSCM Most Accessed Review Award

「化粧品の色と DX」 吉川 拓伸 (資生堂インタラクティブビューティーDX 本部)  
2022 年 95 巻 6 号 p. 156-159  
アクセス数 : 630 (解説)

4.1.2 色材協会賞、JAICI 賞の表彰 (10/30 色材協研究発表会にて実施)

(論文賞) 1 件

名称 : 新規な昇華転写プリンタ用高彩度高耐光油性色素  
色材協会誌 vol.96 no.6、p.212(2023)

筆者 : 新藤 太一、城田 衣、八島 正孝、野田 智之、三東 剛  
(キャノン株式会社)

(技術賞) 1 件

名称 : 木質材料用難燃塗布材

研究・開発者 : 櫻田将至・小畑佑介・常盤勇斗 (大日本塗料株式会社)  
若山恵英・梅森浩 (大成建設株式会社)  
吉井良介・森本行生 (信越化学工業株式会社)  
内藤俊介・高寺詩乃 (越井木材工業株式会社)

(JAICI 賞) 1 件

名称 : 両親媒性ロフィンダイマーを用いた高速光応答性分子集合体の構築と  
その応用

筆者 ; 赤松 允顕 (鳥取大学大学院)

4.1.3 色材協会「功績賞」の表彰 (2024/2/26 2024 年通常総会にて実施)

○赤堀 雅彦氏

株式会社クボタ

○南 秀人氏

神戸大学大学院工学研究科

4.1.4 2024 色材研究発表会 (10/30-31、東京都立産業技術研究センター本部 (江東区青海))

特別講演 1 : 「自動車塗装 CN 研究会の取り組み」

(株)本田技術研究所 材料研究センター 近藤益雄

特別講演 2 : 「これからの環境に配慮したパッケージ」

大日本印刷(株) Life デザイン事業部 三上浩一

茂木記念講演 : 「生ハムの魅力 (その 10 大特性と色素),

スペインの 2 大生ハムの味覚とコク」

(一社) 日本生ハム協会 渡邊直人

一般講演	55 件
ポスター発表	44 件
色材協会賞 (論文賞)	1 件
(技術賞)	1 件
(JAICI 賞)	1 件
優秀講演賞	11 件
優秀ポスター賞	10 件
参加者	209 名

優秀口頭講演賞 (11 件)、優秀ポスター賞 (10 件) が選出されました。  
詳細は、協会誌 Vol197.12 月号に掲載

#### 4.1.5 研究会活動

- ・顔料物性研究会 11/22 期末臨時総会にて研究会解散
- ・木材塗装研究会 11/14 第33回木材塗装基礎講座(東京都立産技研センター)
- ・測色研究会 3/10 研究発表会(Web開催)
- ・印刷インキ技術研究会 5/24 印刷インキ入門講座、10/11 印刷インキ技術講座に参画

#### 4.2 本部・関東支部

講座名	開催日	参加者
2024年 色材協会研究発表会(都立産業技術研究センター)	10/30、31	209名
第33回顔料分散講座 7講(オンライン開催)	2/9	48名
2024塗料講演会 5講(東大駒場)	5/17	60名
印刷インキ入門講座 6講(ハイブリッド開催)	5/24	64名
第64回塗料入門講座 20講(東大駒場)	6/27、28、7/18、19	52名
第2回IJ基礎講座 6講(ハイブリッド開催)	8/28	62名
印刷インキ技術講座 7講(ハイブリッド開催)	10/11	32名
秋季塗料講演会 6講(DICビル)	10/18	29名
第20回色材IT(インクジェットテクノロジー)講座 10講(ハイブリッド)	11/25、26	54名

#### 4.3 関西支部

講座名	開催日	参加者
色材産業紹介セミナー4講(オンライン開催)	1/26	38名
色材セミナー 5講(オンライン開催)	6/6	34名
色材分散講座 5講(オンライン開催)	7/11	36名
第56回塗料基礎講座 11講(オンライン開催)	10/16、17	46名
色材講演会 4講	11/27	9名

#### 4.4 中部支部

講座名	開催日	参加者
色材セミナー 4講(オンライン開催)	3/29	54名
色材分析講座 4講+特別講演1(オンライン開催)	9/27	29名
中部化学関係学協会支部連合協議会秋季大会(名工大)	11/2	
色材アドバンスセミナー2024 5講(名古屋市工業研究所)	12/12	30名
色材オブザベーション(見学会; いその(株))	1/21	11名

#### 4.5 関連学会・協会との共催・協賛による事業 (65件)

行事名	主催	開催日
2023年度第3回講演会	日本塗装技術協会	2/9
第28回省エネルギーセミナー	紙パルプ技術協会	2/15、16
材料技術研究協会第5回WEBセミナー	材料技術研究会	3/1
第5回世界エンジニアリング記念シンポジウム	日本工学会	3/4
社会実装を目指すマイクロ流体デバイス	神奈川県立産業技術総合研究所	3/5
第58回感性フォーラム講演会	繊維学会	3/6
令和5年度第2回材料科学基礎講座	日本材料学会	3/7、8
第39回塗料・塗装研究発表	日本塗装技術協会	3/8
23-1 高分子と水・分解に関する研究会	高分子学会	3/11
第38回エレクトロニクス実装学会春季講演	エレクトロニクス実装学会	3/13-15

コロイド先端技術講座	日本化学会	3/14
令和5年度第3回材料科学基礎講座	日本材料科学会	3/21、22
第63回顔料・色材基礎講座	顔料技術委員会、顔料技術協会	4/18, 19
第184回ラドテック研究講演会	ラドテック研究会	4/25
第36回高分子基礎物性研究会講座	高分子学会	5/13、14
オンラインアカデミックセミナー	ビックケミー・ジャパン	5/17
界面コロイドラーニング(同志社大学)	日本化学会	6/13、14
第185回ラドテック研究講演会	ラドテック研究会	6/14
電気化学セミナーA(2024)	電気化学会	6/21
2024年度第1回講演会	日本塗装技術協会	6/21
第93回技術セミナー	腐食防食学会	6/24
第199回腐食防食シンポジウム	腐食防食学会	6/27
界面コロイドラーニング(大阪産業創造館)	日本化学会	6/27、28
第27回グッド・ペインティング・カラー	グッド・ペインティング・カラー委員会	6/28-9/5
第3回レオロジー講座・基礎編	日本レオロジー学会	7/4
第44回防錆防食技術発表大会	日本防錆技術協会	7/4、5
第35回キャタリススクール	触媒学会	7/9-11
令和6年度第1回材料科学基礎講座	日本材料科学学会	7/26
第42回関西界面科学セミナー	日本化学コロイド及び界面化学部会関西	7/27
第94回技術セミナー	腐食防食学会	7/31
第59回感性研究フォーラム講演会	繊維学会	8/7
令和6年度第2回材料科学基礎講座	日本材料科学学会	8/29、30
第186回ラドテック研究会講演会	ラドテック研究会	8/30
令和6年度第3回材料科学基礎講座	日本材料科学学会	9/3
電気化学セミナーB(2024)(東京理科大学)	電気化学会	9/3、4
第3回標準化セミナー	日本粉体技術協会	9/10
第37回秋季シンポジウム	日本セラミックス協会	9/10-12
Advances in Corrosion Protection 2024	東京理科大学	9/16-19
2024年度第2回P&I研究会シンポジウム	日本印刷学会	9/20
電気化学セミナーB(2024)(オンライン)	電気化学会	10/1-9
第83回顔料工学講座	日本顔料技術協会	10/4
第56回洗浄に関するシンポジウム	日本油化学会	10/7-8
第43回農薬製剤・施用法シンポジウム	日本農薬学会	10/10、11
第75回スガウエザリング学術講演会	スガウエザリング技術振興財団	10/23
第73回ネットワークポリマー講演討論会	合成樹脂工業協会	10/23-25
2024年度第2回講演会	日本塗装技術協会	10/25
第49回コロージョンセミナー	腐食防食学会	10/29-31
第76回スガウエザリング学術講演会	スガウエザリング技術振興財団	10/30
第187回ラドテック研究講演会	ラドテック研究会	10/31
第29回高分子分析討論会	日本分析化学会	10/31-11/1
第47回鉄鋼塗装技術討論会	日本鋼構造協会	10/31-11/1
第55回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	中部化学関係学協会支部連合協議会	11/2、3
電気化学セミナーC	電気化学会	11/6
第23回食品レオロジー講習会	日本レオロジー学会	11/7、8
第43回無機高分子研究討論会	高分子学会	11/7、8
第20回高分子表面研究討論会	高分子学会	11/8
第33回木材塗装基礎講座	木材塗装研究会	11/14
第15回塗装入門講座	日本塗装技術協会	11/14、15
第20回光機能性材料オンラインセミナー	日本写真学会	11/20

2024年度第33回構造接着・精密接着	日本接着学会	11/26
POWTEX®2024	日本粉体工業技術協会	11/27-29
第44回レオロジー講座	日本レオロジー学会	12/3、4
第50回腐食防食入門講習会	腐食防食学会	12/10、11
第11回分散凝集科学技術講座	日本化学会	12/12、13
第8回プロフェッショナルセミナー	日本塗装技術協会	12/17

## 5. 外部機関との交流

### 5.1 国内機関

#### 5.1.1 共同事業

4.5で記したように、国内の各学協会などと共催・協賛で事業を行った。

#### 5.1.2 交流

国内の49団体などと交流し刊行物の寄贈交換を行った。

### 5.2 海外機関

国名	機関名
アメリカ合衆国 (4)	1. A Division of the American Chemical Society Library 2. The Library of Congress 3. The Center for Research Libraries 4. Chemical Abstracts Service
ドイツ (3)	1. Forschungsinstitut für Pigmente und Lacke 2. Universitätsbibliothek Hannover und Technische Informationsbibliothek 3. Vincentz Network GmbH & Co.KG
イギリス (2)	1. Information Center PIRA International 2. The British Library
ロシア (2)	1. Academy of Science of the Russian Library 2. All-Russian Institute of Scientific and Technical Information
中華人民共和国 (7)	1. THE International Exchange Section of the National Library of Peking 2. The Institute of Scientific Information, Academia China 3. Library, Exchange Section, Research Institute Of Chemical Processing and Utilization of Forest Products, Chinese Academy of Forestry 4. China National Chemical Information Center 5. China National Coatings Industrial Association 6. Changzhou Paint & Coatings Industry Research Institute Society of Coatings & Finishing of Ciesc 7. National Paint&Coatings Industry Information Center 7. The Editorial Office of Paint and Coatings Industry
イタリア (1)	Instituto di Chimica Industriale del Politedenico
オランダ (1)	TNO Industrie
シンガポール (1)	Chemical Technology Center, Technology Development Division, Singapore Productivity and Standards Board

### 5.3 関連機関

C S I	Coatings Societies International
F A T I P E C	Fédération d'Associations de Techniciens des Industries Des Peintures, Vernis, Émaux, et Encre d'Imprimerie De l'Europe Continentale. (Federation of Associations of Technicians for Industry of Paints in European Countries)
S C A A	Surface Coatings Association Australia
S C A N Z	Surface Coatings Association New Zealand
S L F (F S P V T)	Skandinaviska Lackteknikers Forbund (Federation of Scandinavian Paint and Varnish Technologists)
O C C A	Oil & Colour Chemists' Association

### 6. 公益法人制度改革関連事項

平成 25 年度の総会で報告した通り、平成 24 年 12 月 31 日に公益目的支出計画の実施完了の確認書を内閣府より受理しており、2024 年度事業報告書には記載事項はない。

### 7. 付属明細書

2024 年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。